

## 〔第一項〕

幼稚園側より小學校との聯絡を執ることは、之を總括的に申しますと、幼稚園の自由生活より直に小學校の嚴格なる教權の許に規律正しき生活に移ることは、幼兒に取りては随分激變でありまして、心身ともに大動搖を感せしめ、之が爲めに氣弱き子供などは、幼稚園生活の間は身體健全にして快活であつたのに、小學校に入學すると一時此激變の爲めに心身の活氣を減じ、教師の問ひに對して知つて居ることも答へ能はざるような憶病者と變化するのみならず、幼兒の心身を害することの甚しきは毎年入學當時實見するのであります。斯の如きは幼兒將來の教育上實に不幸なることと思ひます。故に此害を防ぐ爲にとて左記のようなことを致して居ります。

大阪市本田幼稚園保姆 三宅トモ

即ち保育終了前になりますと、四月入學後お世話になる先生に教室に時々參觀に受持保姆と共に參りまして、先生の御親切なる御教授の有様を見せ、先生及び其教室におなじみを付け、幼兒をして入學後の恐怖の念を起させぬように致します。幸にして敝園は二階に小學校の一學年級全部を置かれて居りますので、従つて屋外自由遊戯の際は現在の一學年級兒童(昨年保育も修了兒)と共に遊ぶようになつております爲、此間に小學校の方からも幼兒に親しんで戴くように先生に願つております。

又敝園では幼兒在園中日々の遊戯上に實現する個性を調査し、それを記せる調査簿を保育終了期の終りに小學校の方へ送り御參考に供して居ります。

又幼兒一學年に入學後一二ヶ月間はをり／＼保  
姆は一學年級を參觀に參り、各兒に對する受持先  
生の御意見を伺ひ、保姆の方よりも各兒の特性缺  
點、其の取扱ひ方等に就き意見を述べ、教授上御  
注意を願ふ様にしてをります。幼稚園の方よりだ  
けでは之以上唯今では致して居りません。尙此れ  
以上幼稚園と小學校との聯絡を細密になし幼兒教  
育の効果を大ならしめんとするには幼稚園の  
保姆が一學年に持上るようになれば教育上幼兒將來  
の幸ひであると思ひます。是非さうありたいもの  
で御座います。

## 〔第二項〕

最年長の組なりとて別に變つた教育は致しませ  
んやはり年少の幼兒の組と同じように各兒の自由  
活動に依りて身體養護及發達と専らとし、玩具を  
與へて各種の感覺機關の練習をなし、共同的遊戯  
に依りて自己感情を整理するに過ぎないのであり  
ます。然し、同一のことの中で稍之を強度に練習し

ます。強度と申ましても別に荒いことの意味では  
ありません。例令自由遊戯を少くして「スキップ」  
の如く現律的の共同遊戯を多くし、園外保育など  
も一週間に一回なりしを二回とし、又距離も往復  
一里位歩行せしめ、此際足など痛くても痛いと言  
はないとか、お茶は水瓶の他はがまんするとか、  
少し位疲れても翌日登園に遅刻しないとか言ふ  
ことを約束させて連れて行くようにしてをります  
のです。(之は幼兒には最も興味が深くて毎週催促  
を受けます)

又言語練習としては、第一に自己の年齢姓名父  
母兄弟姉妹の名前住所番地等は高聲に明瞭に言は  
しめ、唱歌遊戯の際も幼兒の好む飛行機旅行など  
をいたした時は、今どこを見て來たか、又何如な  
るものが居りましたかなど尋ねて幼兒をして感想  
を活さしめたり、板畫談話をたくして、保姆は黒  
板に談話材料の繪を描き、幼兒をして之を自由に  
想像せしめ又言はせます。

次に段々仕事を多くさせます。假令は動植物の世話をすることなども年少の組には動物に餌を與へさせ植物に水をかけさせる位のことを致させますが、此組になりますと、動物の檻の掃除、植物植替へ、種まき温室の整理などを致させます。

又室内の裝飾及び整理なども致させます。折々には小さい組の辨當の世話をも仕たがりますからなさしめることにして居ります。

遊戯具として特に此組になつてから與へる品は左記の物だけであります弓矢、綱引き、數遊びのカード、文字遊びのカード、色彩遊びのカード、種種の組合はせ組み立て玩具、組籠等であります。其餘は年少の組と變りはありません。

### 〔第三項〕

此の保育期に於ける小學校にある準備としては、別に際立つ程の注意を與へることは致しません。が、此最年長組一年中保育に於て第一保育期より第二第三と順次に保姆の手心で注意せしめるよう

に致して居ります。併し第三保育期、即ち保育修了前には前二期に比して稍嚴格に規律を守らしめるようにしてをります。其事柄は重に躰方方面に關することでありませぬ。登園の時間に遅刻せぬように毎日歸園の際注意し、翌日遅刻した者は會集の場所で保姆及び一同の子供に殊に挨拶すること

を約束し嚴重に之を守らしむるよう致します。又携帶品を忘れぬように注意し、之等には皆名札を附けることとし、忘れた者に直に取りに歸らすように實行致して居ります。其他室内の出入及機の配列を稍小學的に練習致します。幼稚園では凡て自由活動を主として室内の出入なども各兒自由になさしめますのを、此期になりますと、室の入り口に整列して順次に這入り、又機の配列も今迄は馬蹄形、二字形、三字形などに並べましたのを小學的にし、室内保育時間は十五分乃至二十分でありましたのを二十分乃至三十分間位に延期し、保姆に用事あるときは擧手をなし許しを待ちて發

言すると云ふ位なことを致します。併し之は毎日  
は致しません一週間に二度位月を定めて今日は斯  
うしませうといふ風に致します。以上は唯弊園に

於て致して居ります實際を申述べたに過ぎませ  
ん。御經驗の深い皆さまから御示教をいたゞく事  
を懇願致します。

神戸幼稚園長 望 月 くに

〔第一項〕

我神戸幼稚園保育済の幼児は神戸区内各小學校  
へ十人十五人と分け〜に入學し、家庭から直ち  
に入學する兒童と混同するのですから、幼稚園修  
了児のみを以て一學級を編成せられたるのに比す  
すれば、非常に不利益を感じます。今十年以來執  
り來たりました方法を申上ぐれば左の通りで御坐  
います。

(1)各小學校の職員方を幼稚園にお招きして、懇談  
會を催したる事もあります。

(2)各學校幼年級受持の教員及校長をお招きして、

聯絡上につき御相談したこともありません。

(3)幼稚園の保姆を交替に各小學校へ派して參觀せ  
しめ、且教員と意見の交換を爲さしめたことも  
あります。

右より得たる効果と感想

(1)幼稚園職員と小學校の職員との間に相互の意思  
の疏通を得ましたこと。

(2)當園出身兒童の各學校に於ける状態を知り得ま  
したること。

(3)各小學校の教授訓練は大體に於ては素より大差  
はありませんが、仔細に之を觀察しますと、